株式会社コンセック

第57期（第2四半期）

CONSEC REPORT

令和5年4月1日～令和5年9月30日

証券コード：9895

TOP INTERVIEW

トップインタビュー

「安全かつ高効率的な施工技術の提案」をコンセプトに、インフラ整備、環境問題に取り組みます。

株主の皆さまには、平素よりコンセック並びにコンセックグループ各社に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

取締役社長　福田 多喜二

Q 第57期中間期の経営環境・業績について、概要をお聞かせください。

A エネルギーなどコスト負担増加や節約志向の高まりのほか、円安、米欧中経済の成長鈍化が企業活動を行う上での重荷となり、国内景気は小幅ながら多くの業種において下落傾向となりました。今後においても、生活必需品価格上昇や人手不足の長期化、2024年問題など多くの懸念材料があり、企業にとっては厳しい経営環境が続くものと予想しております。

このような環境のなか、切削機具事業においては、新製品の受注に注力し、特殊工事事業においては、ダム、高速道路、橋梁等の公共インフラの整備など、大口案件の受注活動に注力してまいりました。その他事業においても、今後の事業展開を見据えて営業活動の推進を行ってまいりました。各事業分野において、円安の影響、資材価格や原材料価格の高騰、供給制約及び人材不足の影響を引き続き受ける状況となりました。

この結果、売上高は49億91百万円(前年同期比10.1％増)となり、営業損失は56百万円(前年同期は営業損失65百万円)、経常損失は24百万円(前年同期は経常損失48百万円)となりました。特別利益として関係会社株式売却益など1億39百万円（前年同期は投資有価証券売却益など2百万円）、また、特別損失として、減損損失など24百万円(前年同期は固定資産除売却損など1百万円)を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は94百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失62百万円）となりました。

Q 今後の見通しと取り組みについてお聞かせください。

A 今後の見通しにつきましては、国内経済はコロナ禍の制限から解放されたことにより、民間の設備投資において先行きに明るい兆しも見せておりますが、建設資材・労務単価・エネルギー価格・運送費等のコストの高止まりが続いており、引き続き動向に注視する必要があると認識しております。

一方、海外経済は依然として、長期化しているロシア・ウクライナ情勢に、イスラエル・パレスチナをめぐる情勢も加わり緊迫の度合が強まっており、一層悪化する懸念も内包しております。

このような状況のなか、当社グループは安定的な収益体制の確立が最優先の課題であると考えており、前年に策定した「中期経営計画（第56期～第58期）」に基づき、①利益体質の確立　②社員の成長　③独自開発による社会貢献　④事業規模の拡大を基本方針として、取り組んでいます。

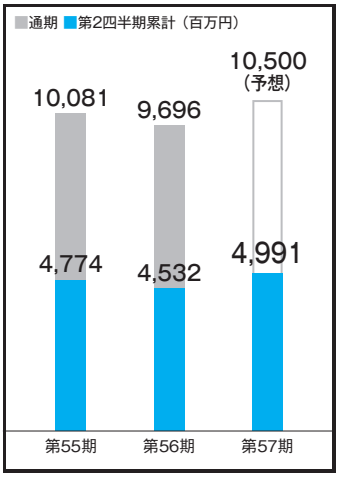
株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS 連結財務ハイライト

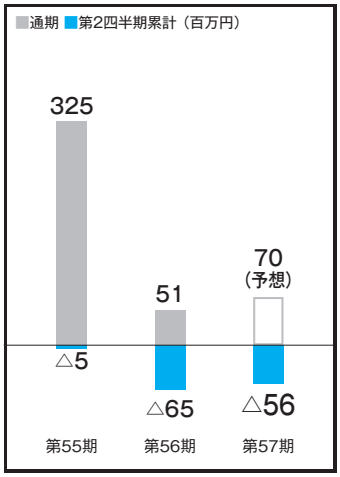
詳細は当社ウェブサイトに掲載されている「投資家の皆様へ」をご覧ください。

http://www.consec.co.jp/toushi/

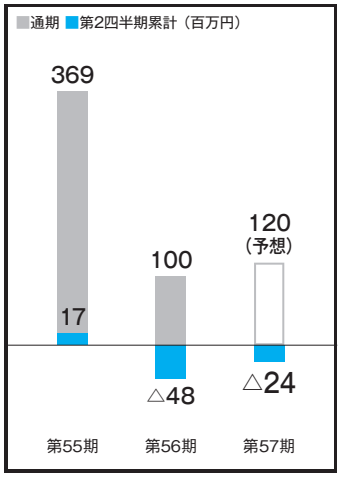
売上高



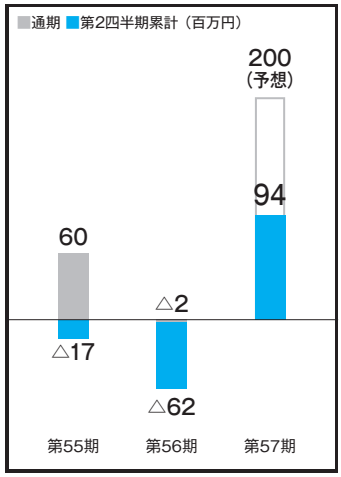
営業損益



経常損益



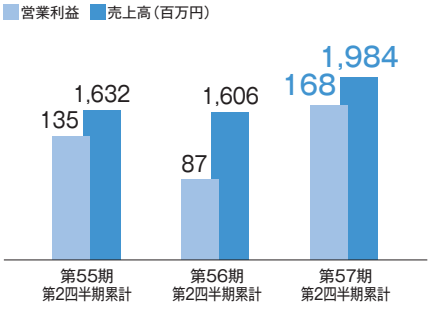
親会社株主に帰属する四半期(当期)純損益



SEGMENT REVIEW 事業区分別の概況

切削機具事業

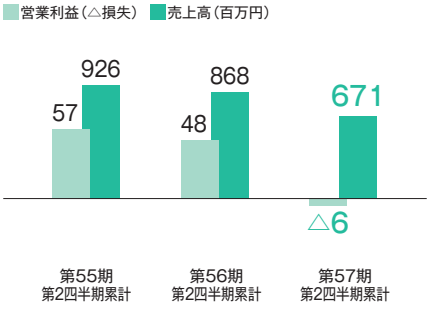
売上高構成比 39.8%



新型の切削機具の受注が好調に推移し、円安の影響、原材料費の高騰があったものの、売上高、営業利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

特殊工事事業

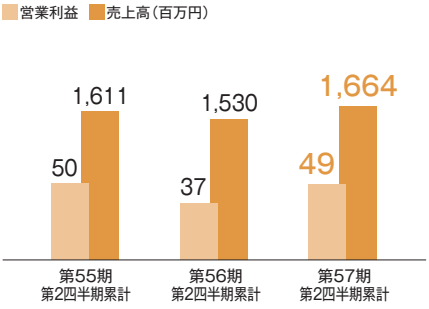
売上高構成比 13.4%



大型工事案件の受注が低調に推移し、売上高は前年同期を下回り、営業損失を計上しました。

建設・生活関連品事業

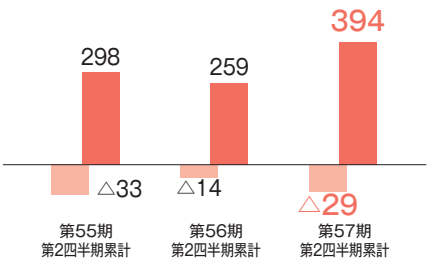
売上高構成比 33.3%



主要な顧客である中小建設設備関連事業者からの受注が順調に推移し、展示会等の開催が再開したことにより、仕入原価高騰の影響があるものの、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

工場設備関連事業

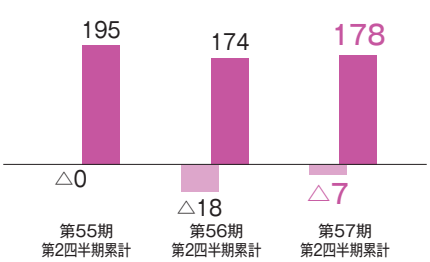
売上高構成比 7.9%



主要顧客からの大型受注が好調に推移したことにより、売上高は前年同期を上回りましたが、原材料の高騰、供給制約等が続き営業損失を計上しました。

介護事業

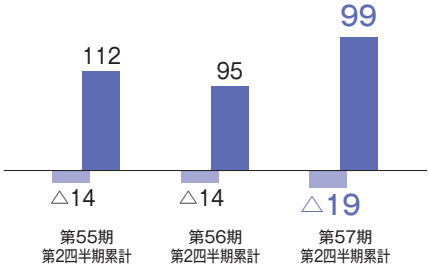
売上高構成比 3.6%



各施設の利用者の増加に努め、売上高は前年同期を上回りました。原価並びに販売費及び一般管理費のコスト削減に努めた結果、営業損失は前年同期と比べ改善しました。

IT関連事業

売上高構成比 2.0%



ソフトウエアの受託開発等の受注が好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。原価削減に努めましたが、営業損失を計上しました。

TOPICS

『コンクリート切断・穿孔工法機材展』に出展

令和5年10月に東京臨海広域防災公園でダイヤモンド工事業協同組合主催の『コンクリート切断・穿孔工法機材展』に出展いたしました。

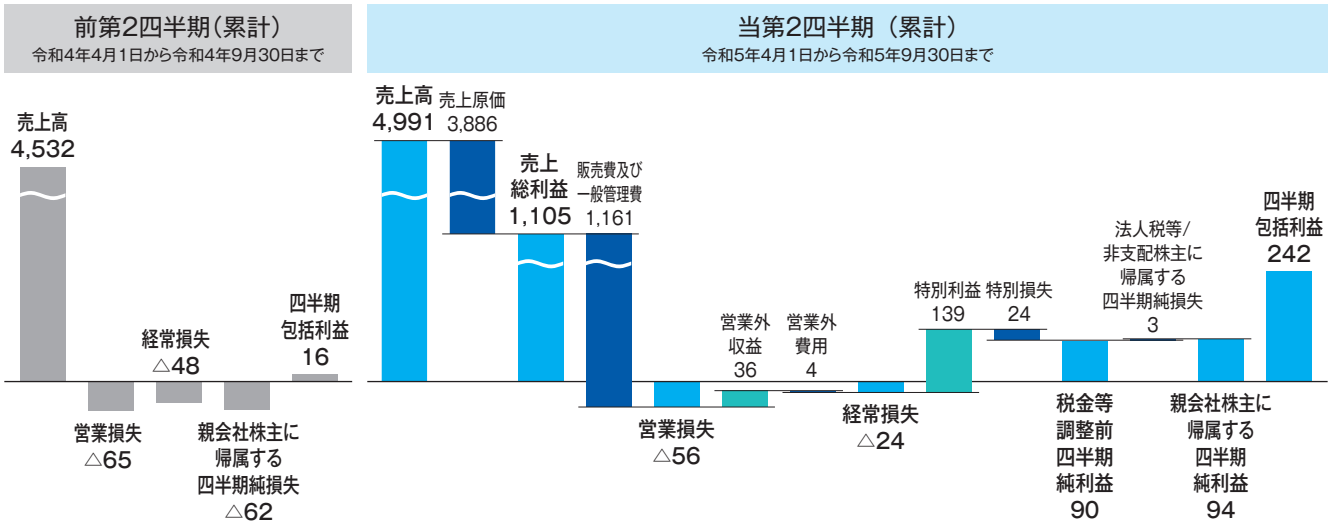
全国的に老朽化が進んでいる道路・橋梁・建物等のリニューアル工事において、ダイヤモンド工具は欠かせません。

当社では「安全かつ高効率的な施工技術の提案」をコンセプトに、最新の製品や次期新製品を紹介させていただきました。期間中は天候にも恵まれ、公官庁や自治体、施工業者様等、各方面の方々に多数ご来場いただき大盛況のうちに終えることができました。

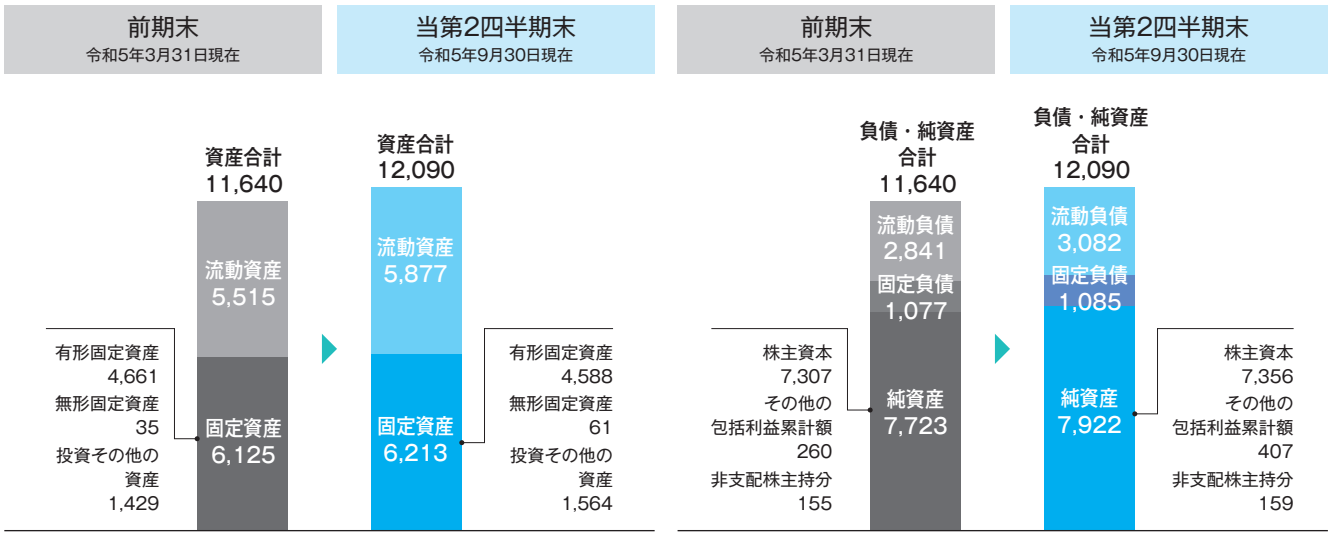
CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS POINT

四半期連結財務諸表のポイント

四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書の概要 （百万円）



四半期連結貸借対照表の概要 （百万円）



CORPORATE PROFILE

会社情報

会社の概要 （令和５年9月30日現在）

社名 株式会社コンセック（CONSEC CORPORATION）

本社所在地 広島市西区商工センター四丁目6番8号 TEL（082）277−5451（代表）

設立 昭和42年11月6日

資本金 40億90百万円

従業員数 連結：394名（50名）
単独：218名（16名）
※（　）内は契約社員数

ウェブサイト http://www.consec.co.jp/

連結子会社

祥建企業股份有限公司（台湾･新北市）
南通康賽克工程工具有限公司（中国･江蘇省南通市）
南通康賽克半導体工具有限公司（中国･江蘇省南通市）
北斗電気工業株式会社（広島県呉市）
株式会社木戸ボルト（広島県呉市）
株式会社サンライフ（広島市西区）
山陰建設サービス株式会社（鳥取県米子市）
建設サービス島根株式会社（島根県松江市）
ダーリン産業株式会社（広島県東広島市）

主な事業内容

【切削機具事業】
穿孔･切断機器、ダイヤモンド切削消耗品等の製造及び販売

【特殊工事事業】
アンカー工事、コアーボーリング･カッター工事、ワイヤーソー工事等

【建設･生活関連品事業】
建設機械･工具、住宅･OA機器、生活関連機器等の販売

【工場設備関連事業】
自動制御盤、配電盤等の製造及び販売

【介護事業】
デイサービス、ケアプランサービス、介護付有料老人ホーム、高齢者向け賃貸住宅、障がい者デイサービス

役員 （令和５年9月30日現在）

代表取締役会長	佐々木　秀　隆
取締役社長	福　田　多喜二
専務取締役	三　中　達　雄
取締役	岡　本　浩　一
取締役	野　田　　隆
取締役（社外）	藤　原　光　広
常勤監査役	竹　本　敏　範
監査役（社外）	長　井　紳一郎
監査役（社外）	小　松　節　子

ネットワーク （令和５年9月30日現在）

支店	東京、大阪
営業所	札幌、仙台、横浜、名古屋、岡山、広島、高松、福岡、他19ヶ所
事業所	貿易グループ
工場	広島工場
物流センター	広島配送センター

STOCK INFORMATION

株式情報

株式の状況 （令和５年9月30日現在）

発行可能株式総数 2,860,000株

発行済株式の総数 1,864,011株

株主数 3,068名

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
佐々木秀隆	202,000 株	11.3%
日本鉱泉株式会社	187,400	10.5
株式会社ライフステージやまと	130,000	7.2
公益財団法人秀里会	91,600	5.1
コンセック従業員持株会	56,559	3.2
コンセック役員持株会	55,600	3.1
秋元利規	40,000	2.2
朝日生命保険相互会社	31,400	1.8
松浦行子	29,100	1.6
明治安田生命保険相互会社	28,560	1.6

（注）1. 当社は、自己株式を70,832株保有しておりますが、上記株主数及び大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日（実施する場合）
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.consec.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

（ご注意）

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

CONSEC 株式会社コンセック
広島市西区商工センター四丁目6番8号　TEL（082）277−5451（代表）